この寒空の中「滝行」?

不動滝滝壺で11月に入っても滝行をする猛者 がいた、それがなんとビキニ姿の若い女の子 で「キャー、キャー・・」と大声を上げて 頑張っていた。

尺イワナがいた?

竹之高地を流れるの太田川に、イワナがいた。 「滝の下ではねているのを見た」と数人の方 から聞いた。尺イワナと聞いたので行って みたが私には見つけることができなかった。

晩秋のきのこ豊作

この時期「なめこ」と「ひらたけ」がいっぱ い出ているようで、キノコ狩りに竹之高地を訪 れる人が増えている。



不動滝の紅葉 2016年11月13日

ワレイシ ⇒ 柿つなぎの割石

現在は蓬平からの道路が通じたので、この柿つなぎの道を人は通らぬが、昔はこの道を通らぬと、宮内方 面へは出られなかった。ここに十帖の部屋以上の大きな石が割れ、口を開けている。旅の人が急な雨にあっ た際に、この石の割れ目に飛び込んで難を避けたものである。

ずっと昔の話であるが、弘法大師が北国巡錫の折、この石の割れ目で一夜の宿をとられた事がある。その 際のことであるが、この石の割れ目が、弘法大師を包むかのように閉じ、大師出発の時再び元のごとく開い



昔は弘法大師をお祀りしたお堂があったといわ れているが、今はお堂の影さえも見ることができ ず、草ぼうぼうである。この割石のことを知る者 も少なくなっている。

オオイシ ⇒ 大石(柿つなぎ)

割石の近くに大石と呼んでいる大きな石がある。 割石より竹之高地側にある。

ヘッビイシ ⇒ 蛇石(柿つなぎ) 上記の大石のことを別名「蛇石」と呼ぶ人もい

割石の近くの石を「蛇石」と呼ぶ人もいる。

平成28年度の行事

竹之高地同友会

--- 竹之高地がみんなで集える場所となりますように ---

12月 ・・・・花桃冬囲い、用水点検、案内板はずし 2017年

大晦日 元旦 不動社 2年参り 初詣 2月18日(土) 又は25日(土)

不動社 冬の百八灯

2月28日(火) 不動社 春季大祭

イベントに来て、見て、一緒にやってみよう



2016年11月6日

竹之高地だより12月第

長岡市竹之高地町

県自治活動賞の受賞

竹之高地同友会が「平成28年度 新潟県自治活動賞」を受賞 しました。「あしたの新潟県を創る運動協会主催、新潟日報共済」

11月13日「新潟県ふるさとづくり大会 in 村上市」で会 長と副会長が出席し、表彰と事例発表が行われました。表彰は 竹之高地同友会を含む県内6団体が表彰された。竹之高地での 活動がこういう形で認められたのは素直に喜ばしいことです。 これから竹之高地がもっと賑やかになることを望み、会長は常々 「住民は増えなくても、村を発展させて、年間数万人の来訪者 を目指してゆく」と言っています。



初雪 11月10日

山に初雪が降った。竹之高地の町内では積もらなかったが、朝 長岡市街地から鋸山が雪化粧しているのが見えたので、夕方に竹 之高地に行ったが、雪はなく急な崖の下でアラレが積もっている のを確認できた。写真は枡形山のブナ林を西山から撮影した。紅 葉が終わりほとんどの葉は落ちています。落ち葉の上に5cmほど の雪が積もったようです。※昨年の初雪は11月29日でした。

この後鋸山・枡形山・猿倉岳は3回積雪が観測されたが、竹之 高地の村中に積雪はまだありません。2-3日後枡形山に行ってき たが、雪は融けて、ブナの葉が20cmも積もった中を歩いてきた。 雪はまだ積もらないで欲しい、もう少し晩秋を楽しみたい。



高龍神社まで定期バスがきた

~2016年11月1日~ 高龍神社バス停にて

12年ぶりに越後交通のバスが長岡駅より高龍神社までの運行 (1日6往復)を開始しました。

11/1には高龍神社の駐車場(出発地バス停)で出発式が行われ、 地元住民で満員となった1番のバスが定刻通りに発車した。この バス運行に尽力した町内関係者や多数の人たちが歓声を上げて見 送りをしていました。

高龍神社バス停から竹之高地の不動様まで800m、歩いて15 分です。散歩がてら竹之高地までこれるようになりました。 今年は暖かい日が続いたので今が紅葉を楽しめる季節となりまし

始発 長岡駅発 7:35 ⇒ 高龍神社着 8:15

終バス 長岡駅発 18:00 ⇒ 高龍神社着 18:40



出発式の様子

今月号の内容

- ・【2ページ】そば祭り
- ・【5ページ】そば祭り-反省会
- ・【6ページ】名跡「割石」

2016年

そば祭り

2016/11/6 新そばまつり



竹之高地産のそ ばを朝からこね て、会場脇で茹 でて盛り付け、 天ぷらはかき揚 げの大判をお出 ししました。 92名のお客様

平成 28年 12月号

に召し上がっていただきました。食べた人の感想 は、「すごく美味しい」「固すぎず柔らかすぎず、 のどごしが良い」「そばの香りがたまらなく、旨 い」など、大変好評でした。

スタッフは40名くらいで余裕を持って作業が できたことで、予定より早く会食を始めることが 満足気な笑顔でした。



そばまつり当日は朝のうち雨から曇りの予報でした。 準備が終わりお客様を迎える時間になると雲の合間 から時々お日様が見えるようになりました。ただ冷 たい風は1日止むことはありませんでしたが多数の 人から新そばを食べていただきました。最後スタッ でき、今年のそばを味わって食べて、それぞれが フも新そばを味わって食べて、大満足で帰路につき ました。



今年も来ていただきました。そば 打ち名人です。

炎々とそばを捏ね、のばし、切っ ていく。 見事です。

毎年のそば打ちで皆がすごく上達 したものだと感心して写真にして います。





かき揚げの天ぷら作りの仕込み中 桜えび、しいたけ、玉ねぎ、にん じん、長ネギをきざんでいます。 れから2時間、ひたすら天ぷら を揚げていきます。

お疲れ様でした。



そばの茹で具合の感触をつかむた めの練習です。

今日のそばの硬さと茹で時間を確 認していましたが、

10時半すぎに早くもお客様がい らしたので、いきなり本番となり ました。



10時と12時の2回の餅つき でしたが、あわ餅の無料配布が 10分でなくなってしまいまし

並びきれずに後から来た人は残 念がっていました。

来年からもう一臼多く、つかな くてはいけないのかな・・・

そば祭り-今年のそばの味は?

~新そばの香りとのどごしを楽しみました~













そば祭り-会員の反省会

~来年もそばまつりを開催するぞ~ 11月13日







不動様冬季準備

不動様のトンネルの湧水を利用した、融雪 池を設営しました。この池により屋根から 落ちた雪がほとんど融けます。屋根まで雪 が繋がらなくなりました。また、社務所入 口には三角屋根を作り、屋根から落ちる雪 が玄関に積もらないようにしています。



